

# 東海第2再稼働反対

# 国労水戸

国労水戸地方本部  
水戸市中央1-1-11  
ENYビル2F  
029-221-4008  
発行責任者 久保田重明  
編集責任者 坂下 司

## 20年延長許すな！

11月16日、水戸市で「STOP!東海第2原発の再稼働 いばらき大集会」が開催された。実行委員会の小川さんから東海村長が再稼働容認と受け取れる発言に言及し、安全神話に陥らないようにしなければならぬと挨拶した。  
今集会に700名が結集し、国労から19名が参加した。

福島からの訴えで、漁業で浪江町議会議員の高野さんから、原発処理水について国際基準より低い。何処でも行っている。安全の押し売りだと汚染水の海洋放水に懸念

を示している。福島原発事故避難者の大賀さんから東京電力が日本原電に2200億円の支援を行う。東海第2原発再稼働を止め、東日本の再汚染を止めようと訴えた。賛同人から、東海第2原発の説明会では適合基準に合格したが絶対に安全である保障はないと繰り返し強

一人でも  
国労へ相談。  
みんなを楽しく  
がんばろう！

調していた。

首都圏連絡会の鎌田慧さんからフクシマの問題が点から線、面へと全国で広がっている。アンダーコントロールされていると言うが、まだ危機的な状況である。オリンピック開催のため安全だと言って住民を帰還させようとしている。

首長の再稼働を同意させないよう応援しようと呼びかけの挨拶をした。



## 各社、年末手当回答

国労東日本本部は年末手当について3回の交渉にて回答が示された。

8期連続の増収増益、この間の自然災害からの早期復旧と安全・安定輸送の確立に向けてきたと会社に求めてきた。

JR東日本は災害による収入減や鉄道施設などの復旧費で厳しい状況であると姿勢を崩さず妥結整理した。また、JR貨物、JESSとの交渉では、昨年より微増で不満の残る回答であるが妥結整理した。

### JR東日本

基準内賃金×3・18箇月

(昨年と同じ)

### JR貨物

基準内賃金×1・81箇月

(昨年は1・7箇月)

### JESS

基本給月額×2・45箇月+2万円

(昨年2・24箇月+2万円)

※国労は2・6ヶ月を要求